



## 『 最近話題の血液検査について 』

---

私たちの血液中には40種類以上のアミノ酸が含まれています。健康な時は、それぞれのアミノ酸の濃度比率はほぼ一定ですが、がんなどの病気にかかると、アミノ酸の濃度バランスが変化します。

この変化を分析・解析することで、病気にかかるリスク予測をする検査がアミノインデックスがんリスクスクリーニング(AICS)です。

AICSの特長は、少量の採血で複数のがんを同時に検査できることです。一般的ながん検診では、胃X線検査・胸部X線検査・便潜血検査など、がんの種類によって検査方法が異なり、受診者の負担が大きくなっています。

しかし、AICSなら1回の採血で、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がんのリスク予測を同時に行うことができます。

また、生活習慣病、高齢者の栄養管理などにも適用できるよう研究・開発も始まっています。

今後AICSは、私たちにとって身近な検査になるのではないのでしょうか。



鹿児島県厚生連  
中央検査室 臨床検査技師  
柳原 慎市